

令和3年12月

ご紹介

北脇の自然に親しむ会

テーブルを設置

令和3年10月6日 北脇のハイキングコースのコナラの森にテーブルとベンチが設置されました。

設置したのは、北脇の自然に親しむ会のメンバーです。



活動のきっかけ

北脇の美しい自然にみんなで親しもうと2008年北脇自治会の有志がハイキングコースを整備しました。枝を切って道を作り、木の枝を利用して階段を作りました。



ハイキングコース

ハイキングコースは2つ

- ① 北脇一本松・亀岩コース(3時間)
- ② 大谷・イタチ山コース(1.5時間)

春はつつじの群生するところがあり、山一面ピンク色、秋はハゼ紅葉で真っ赤に染まります。そして冬にはコナラやアベマキの葉っぱが落葉しふかふかのお布団になります。どんぐりがいっぱい落ちています。



会の活動日：毎月第1水曜日の午前中

活動内容：ハイキングコースの草刈りや枯れ枝の撤去、長雨の後の倒木の撤去などハイキングコースの整備



会長 寺田さんの言葉

一人でも多くの人に、身近な北脇の美しい里山・自然にふれ、ハイキングを楽しんでもらいたいです。



取材先：北脇の自然に親しむ会の皆さん

発行：北浜地区支え合いづくり協議会

事務局：高砂市社会福祉協議会 高砂市地域包括支援センター

TEL:079-443-3725

取材を終えて

作業が終わり、わいわい話し合う皆さんは本当に素敵な笑顔でした。会長いわく本当に気のいい仲間たちは、北脇の自然をこよなく愛する心優しい男性たちでした。





北浜地区支え合いづくり協議会

地域づくり研修会をしました！

ささえあう地域づくりに大切なこと

令和3年10月25日 北浜公民館

言葉がけ



あいさつ



あたたかい笑顔

高砂市の人口は、現在約 89,000 人です。
2060 年には、約 58,000 人に減少することが予測されています。そこで大切になるのが地域で助け合う力です。



✪ ひとりで抱え込まないこと
✪ 仲間を作ること
大事なポイントを聞きました。



北浜で困っていることを話し合いました



若い人の役員の成り手がいない
北浜でも高齢化が進んで空き家が増えている

ふらっと立ち寄れる場所がほしい
老人会に人が集まらない



♥ あたたかい取組みの報告もありました ♥

横のつながりががない
若者が町内活動に参加しない



おかずのおすそ分け

隣保でゴミ捨ての協力



嶋津会長：できることから半歩でも
一歩でも前に進んでいきましょう！